

第七十條第七十五條ノ二、第八十一條ノ二及第三十二號書式中「鹽藏魚類及製成醬油輸出整理簿」ニ改ム

第七十五條ノ二中「鹽藏魚類輸出通知書」ヲ「鹽藏魚介類輸出通知書」ニ改ム

第八十一條ノ二及第四十一號書式ノ二中「鹽藏魚介類及製成醬油輸出高表」ヲ「鹽藏魚介類及製成醬油輸出高表」ニ改ム

第十號書式中「及回送費」「回送費」ヲ刪テ

第十號書式ノ二及三ヲ削ル

第十五號及第十六號書式中「鹽買受年月日及數量」ヲ「鹽買受年月日及種類、等級、數量」ニ改ム

第二十五號及第二十五號書式ノ二中「使用鹽數量」ヲ「使用鹽種類、等級及數量」ニ改ム

第二十五號書式ノ三ヲ削ル

第三十二號書式備考二及第四十一號書式備考四中「内地鹽以外ノ輸出鹽又ハ内地鹽以外ノ鹽ヲ以テ鹽藏シタル輸出魚類」ヲ「輸出臺灣鹽、關東州鹽若ハ臺灣鹽又ハ關東州鹽ヲ使用シタル輸出鹽藏魚介類」ニ、輸出鹽又ハ魚類毎ニ其ノ使用鹽ノ種類並其ノ種類毎ノ輸出物數量」ヲ「輸出鹽又ハ魚介類毎ニ其ノ使用鹽ノ種類、等級並其ノ種類、等級毎ノ輸出物數量」ニ改ム

第四十一號書式ノ二中「鹽水漬鰯」ヲ「明鮑」ニ改ム

第四十二號書式備考二中「臺灣鹽、關東州鹽」ヲ「臺灣上等鹽、臺灣並等鹽、關東州上等鹽、關東州並等鹽」ニ改ム

但書中「内地鹽以外ノ鹽」ヲ以テ鹽藏シタル輸出魚類ニ付テハ魚類毎ニ其ノ使用鹽ノ種類並其ノ種類毎ノ輸出物數量」ヲ「臺灣鹽又ハ關東州鹽ヲ使用シタル輸出鹽藏魚介類ニ付テハ魚介類毎ニ其ノ使用鹽ノ種類、等級並其ノ種類、等級毎ノ輸出物數量」ニ改ム

第二節 包裝及記號

包裝

鹽製造者ノ納付スヘキ鹽ニハ散鹽收納ノ如キ特殊ノ場合ヲ除クノ外ハ必ス一定ノ包裝ヲ施スヘキモノニシテ包裝ノ方法、重量及一包裝ノ鹽數量ハ政府之ヲ定メテ公示ス鹽專賣實施ノ當初ニ在リテハ從來各地ニ於ケル鹽ノ包裝極メテ多岐ニ涉リ慣習上一時ニ之ヲ一定スルハ困難ナル事情アリシヲ以テ各地在來使用ノ包裝中ニ一定ノ包裝ヲ使用セシメタリ專賣施行ニ際シ其ノ取扱方

ニ付内訓ヲ發セラレ其ノ第五條ニ施行細則ニ依レハ鹽ノ包裝及一包裝ノ鹽數量ハ鹽務局長之ヲ定ムトアルモ同一地方ニシテ鹽務局所轄區域ノ異ナルカ爲其ノ包裝及數量ヲ異ニスルハ不可ナルヲ以テ之カ決定又ハ變更ニ際シテハ豫メ具申シテ指揮ヲ請フヘシト規定シ次テ左ノ通牒ヲ爲シタリ

大藏省主稅局長通牒臨第二六三七號 (明治三十八年六月二十六日)

鹽專賣法施行細則第十六條ニ依ル鹽ノ包裝方法ハ追テ一定ノ方法ニ依リ包裝ヲ施スヘキコトニ可相成候得共現下各地ニ於ケル包裝方法ハ頗ル區々ニ涉リ果シテ何レノ方法ヲ可トスルヤニ付テハ收納ノ狀況等ニ鑑ミ深ク之カ便否ヲ研究シタル後ニアラサレハ今日俄ニ全國劃一ニ決定スルコトハ困難ノ事情モ有之候ニ付從來包裝ヲ施シタル地ニ在リテ包裝ヲ一定スルモ差支ナシト認メタル場合ハ差而從來ノ包裝方法及收納ノ實況等ヲ參酌シ貴局ニ於ケル適當ノ包裝方法ヲ定メラレ納付セシムルコトニ御取扱相成度尤モ右包裝方法ハ當分ノ内ニシテ他日變更スルコト可有之ニ付此義當業者ニ内示スル等後日ニ至リテ支障ヲ來ササル様適宜御處理相成度依命此段及御通牒候也

其ノ後全國劃一ニ鹽包裝ヲ一定スルノ必要ヲ感シ先ツ明治三十八年七月特設鹽務局長會議ニ諮問ノ結果鹽包裝ハ呎入八十斤、四十斤ノ二種トシ明治三十九年四月一日ヨリ實施ノコトニ内定シ實施ニ臨ミ支障ナカラシムヘク明治三十八年十月豫メ鹽包裝ノ雛形ヲ製鹽業者ニ示スコトトシ鹽務局長ヲシテ之ヲ周知セシメタリ

大藏省主稅局長通牒臨第四二二一號 (明治三十八年十月九日)

鹽製造者ノ納付スヘキ鹽ハ來ル明治三十九年四月一日ヨリ左記雛形之通八十斤、四十斤ノ呎入二種ニ一定相成様致度就テハ其旨豫メ製鹽業者ニ周知セシメ實施ニ臨ミ不都合無之様御取計相成度尤モ地方ノ事情ニ由リ到底採用相成難キ向ハ特ニ伺出相成度此段依命及通牒候也

斯クシテ明治三十八年十二月ニ至リ始メテ鹽ノ包裝ニ呎ヲ使用スルノ件ヲ公示シ八十斤入、四十斤入ノ二種ニ限定シ地方ノ慣習上小形包裝ヲ必要トスル場合若ハ呎ノ供給不十分ナル場合等ニ於テノミ特別ノ包裝ヲ認許スルコトトシタリ而シテ二種ノ法定包裝ヲ施シタル鹽ノ賠償價格ニ對シテハ何レモ増加補償ヲ爲スコトトナレリ

大藏省告示第五百八十二號 (明治三十八年十二月十三日)

鹽ノ包裝ニ呎ヲ使用スルノ件左ノ通相定メ明治三十九年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

第一條 鹽製造者鹽ヲ納付セントスルトキハ呎ヲ以テ之ヲ包裝スヘシ但シ鹽務局長ノ特ニ指
定シタルモノニ付テハ包裝ヲ爲サス又ハ呎以外ノ包裝ヲ爲スコトヲ得

第二條 呎ハ左記ノ標準ニ依リ藁ヲ以テ之ヲ製スルコトヲ要ス

一 正味八十斤入

縱二尺三寸

横二尺七寸

折返シ三寸

縱掛繩二本ニテ三箇所

横掛繩二本ニテ二箇所

總風袋量凡四百五十匁

二 正味四十斤入

縱一尺八寸

横二尺二寸

折返シ二寸

縱掛繩二本ニテ二箇所

横掛繩二本ニテ一箇所

總風袋量凡二百五十匁

鹽製造者ハ前項二種ノ呎中ニ於テ鹽務局長ノ指定シタルモノヲ以テ納付鹽ヲ包裝スルコト
ヲ要ス

第三條 呎ヲ以テ包裝シタル鹽ヲ納付シタルトキハ明治三十八年大藏省告示第九十二號ニ依

ル包裝鹽ノ賠償價格ニ左ノ金額ヲ加ヘタルモノヲ以テ其ノ賠償價格トス

一 正味八十斤入 百斤ニ付五錢

二 正味四十斤入 百斤ニ付八錢

大藏省主稅局長通牒第五二九號 (明治三十八年十二月十四日)

今般大藏省告示第五百八十二號ヲ以テ鹽ノ包裝ニ込用スルノ件發表相成候ニ付テハ左ノ件々篤ト御注意有之度

一 込ノ寸法ハ告示ノ標準ニ遵據スヘキハ勿論ノ次第ナルモ其鹽量ニ影響ナキ範圍内ニ於テハ之ニ多少ノ増減變更アルモ差支無之

一 特別包裝ニ至リテハ地方ノ慣習上制規以外ノ小形包裝ヲ必要トスル場合又ハ全ク込ノ供給ナキカ若クハ多少其供給アルモ非常高價ノ爲到底實用ニ適セサルカ如キ場合又ハ產鹽僅少ニシテ込包裝ノ必要ヲ認メサル場合等ニ於テノミ許可相成候度

一 施行期限ニ關シテハ可成實行當日ヨリ從來ノ包裝ヲ全廢シテ全國等シク込ヲ使用スル模様メ準備方御取計有之度但シ事情已ムヲ得サル場合ニハ施行期限後一箇月間ヲ限り使殘ノ包裝使用ヲ許可セラルルモ差支無之此場合ニハ豫メ當局迄申報相成度

鹽包裝ノ再用ハ包裝ノ體裁ヲ損スルノミナラス需要者ヲシテ鹽ノ品質ニ疑ヲ懷カシムル虞アルヲ以テ取締上一般ニ其ノ再用ヲ許ササルコトトセリ

大藏省主稅局長通牒第五四三號 (明治三十九年二月十五日)

本年四月ヨリ實施可相成鹽包裝用込ノ使用方ニ付テハ當業者ニ於テ最前ノ等級記號ヲ塗抹シ再ヒ使用スルモ差支ナシト認メラルル向モ有之哉ニ候得共斯クテハ込ノ體裁ヲ損スルノミナラス需要者ヲシテ品質ニ疑ヲ懷カシムル虞モ有之候ニ付右ハ取締上一般再用ヲ許ササル方針ニ候條御了知相成度

法定包裝以外特別ノ包裝ヲ施シ又ハ散鹽納付ヲ認ムルハ事情已ムヲ得サル場合ニ限り濫ニ例外取扱ヲ爲ササルコトトシ左ノ注意ヲ爲シメリ

大藏省主稅局長通牒第六四八號 (明治三十九年二月二十二日)

客年十二月告示第五八二號ヲ以テ鹽ノ包裝ニ込使用ノ件制定其第一條但書ニ依リ鹽務局長ハ無包裝又ハ特別包裝ノ指定ヲ爲シ得ル事ニ相成候處右ハ元來込包裝ニ一定爲致度方針ニ有之唯事情ノ止ムヲ得サル場合ニ限り特別取扱ヲ認メ度候ニ付本規定ニ依リ特別包裝又ハ無包裝ノ取扱ヲ爲サヌトスルモノ有之候ハハ其事情鹽ノ數量並包裝ノ種類及形狀等當局(御申報)上ニテ御決行相成候様致度此段及通牒候也

其ノ後特別包裝ハ明治三十九年二月三田尻鹽務局ニ對シ二十斤ノ菰俵包裝ヲ認メ同年三月熊本鹽務局ニ對シ漸次二十斤菰俵ニ改ムルノ方針ヲ以テ特ニ十七斤入ノ菰俵ヲ認メタリ

然レトモ從來ノ慣例上各地ノ希望ニ從ヒ各種ノ包裝ヲ認ムルトキハ竟ニ混亂シテ包裝整一ノ目

的ヲ達シ難キノミナラス自然其ノ賣行ニモ影響ヲ及スヘキニ依リ明治三十九年三月二十斤入ノ
叭及俵ヲ認メ二十斤入叭ニ付テハ百斤ニ付十錢ノ増加補償ヲ爲スコトトセリ

大藏省主稅局長通牒第八五四號 (明治三十九年三月六日)

鹽ノ包裝ニ付テハ各製鹽地ニ於テ從來ノ慣例上消費地ノ希望ニ從ヒ各種ノ包裝ヲ希望スル模樣有之候處各地ノ希望ニ依リ各種ノ特別包裝ヲ認ムルトキハ
結局相混亂シテ包裝整一ノ目的ヲ達シ難ク又其ノ特別包裝ノ認否ニ關シ各局同一ノ步調ニ出テサルトキハ自然其ノ賣行ノ長否ニモ影響ヲ及ホスヘクト被
存候蓋シ此際特別包裝ヲ希望スルハ從來ノ因襲ニ外ナラサルヘク從テ向後全國齊一ニ歸スル以上ハ一兩年ヲ出テスシテ此種ノ希望モ消滅スヘキコト被
存候條此ノ過渡ノ際成ルヘク特別包裝ヲ避ケ度ト存候乍去所定ノ包裝八十斤ハ勿論四十斤ト雖モ尙各消費者ノ需要ニ對シテハ過多ニ失スヘクカト被察候
ニ付右ノ外特ニ二十斤入ノ叭又ハ俵ハ御認許相成候テモ可然ト存候尤モ產額僅少ニシテ產地附近ニ於テ消費セラレ他地方ノ鹽ト競合セサルモノニアリテ
ハ便宜ノ包裝ヲ指定セラルルモ差支有之間敷ト存候要スルニ特別包裝指定方ニ付テハ大體右ノ方針ニヨリ御處理相成度尤モ本省ニ於テ各地ノ事情又ハ權
衡等ヲ調査スルノ必要モ有之候條免ニ角特別包裝又ハ無包裝ヲ指定セラルル場合ニハ客月二十二日臨第六四八號ヲ以テ通牒候通豫メ當局ヘ御申報相成度
爲念此段重テ及通牒候也

大藏省主稅局長通牒主祕第一四二號 (明治三十九年三月二十四日)

本年四月一日ヨリ鹽ノ包裝ニ叭ヲ使用スヘキコトニ相成リ候處特別ノ事情ニ依リ万不得已シテ當局ヘ御申報ノ上二十斤入叭ノ特別包裝ヲ認許シタルトキ
ハ右包裝鹽ニ付テハ明治三十八年大藏省告示第九十二號ニ依ルニ包裝鹽ノ賠償價格ニ正味二十斤入、百斤ニ付金十錢ヲ加ヘタルモノヲ以テ其ノ賠償價格ト
スヘキ義ト御了知有之度
右依命此段及御通牒候也

叭ノ寸法及風袋量ハ取扱上不便ナル所アルヲ以テ明治三十九年五月其ノ寸法ヲ改正シテ内側、外
側トニ分チ總風袋量ヲ多少増加シ同時ニ各鹽務局長ニ對シ左ノ通牒ヲ爲シタリ

大藏省告示第六百五十七號 (明治三十九年五月十九日)

明治三十八年^月十二 大藏省告示第五百八十二號鹽ノ包裝ニ叭ヲ使用スルノ件第二條第一項第一
號中「折返シ三寸」ヲ削リ「縱二尺三寸」ヲ^{内側}二尺五寸^{外側}二尺六寸ニ、總風袋量凡四百五十匁ヲ「總風袋量凡五
百匁以上」ニ改メ第二號中「折返シ二寸」ヲ削リ「縱一尺八寸」ヲ^{内側}一尺九寸^{外側}二尺ニ、縱掛繩二本ニテ二箇
所ヲ「縱掛繩二本ニテ三箇所」ニ、總風袋量凡二百五十匁ヲ「總風袋量凡三百匁以上」ニ改ム

大藏省主稅局長通牒主祕第二五七號 (明治三十九年五月十九日)

鹽ノ包裝ニ付テハ法令ヲ以テ定メラレタルモノノ外明治三十八年五月十一日臨第一八六五號鹽專賣法施行上取扱方心得内訓申第五條同年十月九日臨第
四二二一號通牒同年十二月十三日大藏省告示第五八二號同年同月十四日臨第五二二九號通牒三十九年二月二十二日臨第六四八號通牒、同年三月五日臨

第八五四號通牒、同年同月二十四日主祕第一四二號ヲ以テ追次及通牒置候處向後左ノ通相定メ取扱候様致度依命此段及通牒候也

一 本月十九日第六五七號告示ニ依ルハ別ニ施行期日ヲ定メサルヲ以テ漸次新定方法ニ據ル方針ヲ採ルコト

二 呎ノ寸法中縦長リ内側ト外側トノ差異ヲ從來ヨリ少クシタルハ鹽ノ漏洩ヲ防クノ目的ナルヲ以テ包裝ノ際ハ外側ノ端ヨリ約二三寸ノ處ニテ内外共ニ折返シ結束スルコト

三 呎ノ寸法ハ告示ノ標準ニ準據スヘキハ勿論ナルモ其ノ鹽量ニ影響ナキ範圍内ニ於テ多少ノ増減變更ハ差支ナキコト

四 運搬貯藏中呎ノ口ヨリ鹽漏洩ノ虞アルトキハ繩ニテ呎ノ口ヲ綴縫ハシムルモ妨ケナキコト

五 地方ノ慣習上制規以外ノ包裝ヲ必要トスル場合又ハ全ク呎ノ供給ナキカ又ハ多少其ノ供給アルモ非常ニ高價ニシテ到底實用ニ適セサルカ如キ場合若ハ產鹽僅少ニシテ呎包裝ノ必要ヲ認メサル場合ニ於テハ特別包裝又ハ無包裝ヲ許可シ得ルコト

六 前項ノ場合ニ於テハ既ニ許可又ハ指定濟ニ係ルモノノ外無包裝ニ付テハ其ノ事情ヲ、特別包裝ニ付テハ其事情並包裝ノ種類形狀等ヲ具申シ許可ヲ得テ之ヲ許可スルコト但シ二十斤入ノ呎又ハ倭ヲ許可スル場合ニ於テハ決行後之ヲ申報スルモ妨ケナシ

七 特設鹽務局ニ於テ許可シ得ヘキ特別包裝ハ二十斤入呎又ハ倭ニ限り且其ノ期間ヲ本年内ニ止ムルコト

八 二十斤入呎ノ寸法、形狀、重量等ハ別ニ定メラレサルニ依リ便宜八十斤入、四十斤入呎ニ準シテ之ヲ定ムルコト
右二十斤入呎ヲ以テ包裝シタル鹽ニ付テハ明治三十八年大藏省告示第九十二號ニ依ル包裝鹽ノ賠償價格ニ百斤ニ付金十錢ヲ加ヘタルモノヲ以テ其ノ賠償價格トナスコト

其ノ後法定包裝タル呎ニ對シテハ種々ノ批評アリ殊ニ一部販賣業者ニ在リテハ呎入ノ鹽ハ賣行不良ナリトノ故ヲ以テ之ヲ菰俵ニ改装スルモノアルニ至リタルヲ以テ包裝ノ種類ニ付テハ必スシモ制限ヲ加ヘス各地方其ノ利便トスルトコロニ從ヒ呎、菰ノ兩者ヲ併用セシメナハ却テ圓滑ナル施行ヲ見ルヲ得ヘシト認メ鹽務局長ノ意見ヲモ徵シタル上結局明治三十九年九月呎以外ニ一般ニ菰俵ヲモ公認セラレ同年十月一日ヨリ之ヲ施行シタリ即チ包裝ノ種類ヲ八十斤入、四十斤入、二十斤入及十斤入ノ四種ニ改メ呎ハ八十斤入、四十斤入ノ二種ニ限り菰俵ト併用セシムルコトトシタリ尙呎ニ對スル從來ノ賠償金ハ稍多キニ過クルノ傾アルヲ以テ八十斤入、四十斤入各百斤ニ付一錢ヲ低減シタリ

大藏省告示第八百六十三號 (明治三十九年九月二十七日)

明治三十八年十月十二日 大藏省告示第五百八十二號中左ノ通改正シ明治三十九年十月一日ヨリ之ヲ

施行ス

第二條 包裝ノ種類ハ正味八十斤入、四十斤入、二十斤入、及十斤入ノ四種トス但シ叭ニ在リテハ八十斤入、四十斤入ノ二種ニ限ル

前項ノ規定ハ特別ノ事情アル地方ニシテ大藏大臣ノ認可ヲ經タル場合ハ之ニ依ラサルコトヲ得

「第二條」ヲ「第三條」ニ改メ「第一項」ニ「叭以外ノ包裝」ニ在リテハ鹽務局長ノ適當ト認メタルモノニ依ルヘキモノトス」ヲ加ヘ「第二項中」前項二項ノ叭ヲ「前項ノ各包裝」ニ改ム

「第三條」ヲ「第四條」ニ改メ「五錢」ヲ「四錢」ニ「八錢」ヲ「七錢」ニ改ム

大藏省主稅局長通牒主祕第五四〇號（明治三十九年九月二十五日）

△鹽務局長

今般當省告示第八六三號ヲ以テ鹽包裝ニ關スル件改正相成候處右ハ現行叭ハ一方利便ナルト同時ニ他方ニ不便ノ點アリトノ說有之尙本件ニ關スル各局長ノ意見ニ依レハ改裝禁止ノ上現行叭ヲ厲行スヘシトノ說比較的多數ナルカ如キモ改裝禁止ハ元來立法事項ナルノミナラス假リニ之ヲ禁止スルモ到底實行難致ト被存候サリトテ其ノ包裝ヲ全ク自由ニ放任セハ再ヒ專賣法施行前ノ舊態ニ復シ其ノ種類形狀共各地各様トナリ官民共頗ル不便ヲ感スヘキヲ以テ此ノ際其ノ種類ハ八十斤、四十斤、二十斤、十斤ノ四種トシ其ノ形狀ニ付テハ告示第一條但書後段ヲ廣義ニ適用シテ叭以外ニ菰俵ヲモ一般ニ公認スルコトニ相成リタル儀ニ候間左記事項御承知相成度

- 一 叭以外ノ包裝ニ付テハ叭ノ如ク其ノ製造方法等ヲ指定セサルモ右ハ從前ノ菰等ヨリモ堅固ニシテ粗雜ニ流レサル様注意スルコト
- 二 告示第二條第二項ニ依ル特別包裝ハ成ルヘク許可セサル方針ナルヲ以テ其ノ必要ヲ認ムルトキハ此ノ際更ニ認可申請ヲ爲スヘキコト
- 三 無包裝ニテ納付セシメムトスルトキハ事情ヲ具シ認可ヲ經ヘキコト從來無包裝取扱ノ分ニアリテモ此ノ際更ニ認可申請ヲ爲スヘキモノトス
- 四 改正告示施行後ニ於テ賣渡スヘキ叭包裝鹽ノ賣渡價格ハ從來ノモノト雖改正價格ニ依リ算定スヘキコト

右依命及通牒候也

右ノ如ク小形ノ菰包裝ヲモ公認セラレタルモ其ノ包裝費賠償金同額ナリシ結果製鹽者ハ不利ナル小形菰俵ヲ避ケ成ルヘク大形菰俵ヲ以テ納付セムトスルノ傾向アリテ鹽務局ニ於テモ小形菰包裝ヲ指定スルニ多少ノ困難ヲ生シ包裝制度施行上ニ障碍ヲ生スル虞アルヲ以テ明治三十九年十二月菰俵百斤ニ付二十斤入ハ四錢十斤入ハ七錢ノ賠償金ヲ増加スルコトトシタリ

大藏省告示第九百三十四號（明治三十九年十二月五日）

明治三十八年^{十一月}大藏省告示第五百八十二號中ニ左ノ一條ヲ追加シ明治三十九年十二月十日ヨリ之ヲ施行ス

第五條 二十斤又ハ十斤入ノ菰俵ヲ以テ包裝シタル鹽ヲ納付シタルトキハ明治三十八年大藏省告示第九十二號ニ依ル包裝鹽ノ賠償價格ニ左ノ金額ヲ加ヘタルモノヲ以テ其ノ賠償價格トス

一 正味二十斤入 百斤ニ付四錢

二 正味十斤入 百斤ニ付七錢

其ノ後八十斤菰俵十斤菰俵ハ全國ニ涉リ殆ト其ノ需用ナク全然之ヲ廢止スルモ販賣上支障ナキニ至リタルヲ以テ明治四十二年二月包裝告示ヨリ八十斤俵及十斤俵ノ二種ヲ削除シ其ノ使用ヲ廢止シタリ同時ニ鹽包裝ノ改善ヲ期スル爲以及菰俵包裝ノ織方及仕舞方ヲ一定シ又地方ノ狀況ニ依リ鹽包裝ノ寸法及重量ヲ適當ノ程度迄承認スルノ取扱方ヲ定メ明治四十二年二月產地收納所長ニ通牒シタリ

大藏省告示第十一號 (明治四十二年二月五日)

明治三十八年^{十一月}大藏省告示第五百八十二號中左ノ通改正シ明治四十二年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

第二條中二十斤入ノ下及十斤入ヲ削リ「四種」ヲ「三種」ニ改メ但書四十斤入ノ下ノヲ削リ菰俵ニ在リテハ四十斤入、二十斤入ノ各ヲ加フ

第四條及第五條中明治三十八年大藏省告示第九十二號ニ依ル包裝ヲ削ル

第五條中二十斤入ノ下又ハ十斤入及第二號ヲ削ル

專賣局收納部長通牒甲第四二〇號ノ二 (明治四十二年二月五日)

鹽包裝ノ改善ニ關シ鹽主產地收納所長ニ對シ別紙ノ通牒致候ニ付テハ貴管内ニ於テモ可成右ニ準據シ鹽包裝ノ改善畫一ヲ期セラレ度 右依命
甲第四二〇號

鹽包裝ノ改善統一ハ包裝鹽ノ收納、貯藏、回送、販賣上必要ナル事項ナルヲ以テ爾今左記事項ニ依リ實行ヲ期セラレ度尙目下新鹽產出ノ時期ナルニ由リ機
ヲ失セス關係者ニ通達相成候様致度 右依命

左記事項

一 包装材料

包装材料タル稻藁ハ總テ充分乾燥シタルモノヲ選擇セシメ腐蝕シタルモノ其ノ他脆弱ナル藁ヲ使用セシメサルコト

二 吠

イ 吠ノ寸法及重量等ハ明治三十八年十二月大藏省告示第五百八十二號ニ準據スヘキハ勿論ナルモ收納所長ハ地方ノ狀況ニ依リ寸法ハ左ノ限度迄重量

ハ左ノ程度ニ於テ之ヲ承認スルコトヲ得

(一) 八十斤入

縱 内側 二尺七寸
外側 二尺九寸

横 二尺五寸五分

面積 六百七十五平方寸以上(内側ト横トノ相乘積)

重量 四百匁以上(二斤五分)(掛繩ヲ除ク)

(二) 四十斤入

縱 内側 二尺一寸
外側 二尺三寸

面積 四百十八平方寸以上(内側ト横トノ相乘積)

重量 二百六十匁以上(一斤六分)(掛繩ヲ除ク)

ロ 吠ノ織方ハ左ノ方法ニ依リ堅牢ニ織上クルコト

(一) 經繩ハ八十斤入十六目以上(兩耳共)四十斤入十四目以上(兩耳共)タルヘキコト

(二) 織藁ハ少ナクトモ織地二寸(藁凡二十本)毎二本末打違トナスコト

(三) 織地兩耳ハ織藁三本越以内タルヘキコト

(四) 吠ノ兩耳ハ織地一寸毎ニ拜ミ縫(松永縫又ハツガイ縫トモ云フ)又ハ「カガリ」縫トナスコト

(五) 吠ノ口繩ハ耳縫繩ノ兩端ヲ適度ニ殘シ置クコト

(六) 吠ノ底部ニハ適宜ノ襷ヲ設クルコト

ハ 吠ノ仕舞方(結束方法)ハ左ノ方法ニヨリ堅牢ヲ期スルコト

(一) 吠口ハ兩耳ヲ折返シテ其ノ兩端ヲ結ヒ合セ且上端ヲ捲キ込ムヘキコト從テ立耳ハ之ヲ全廢スヘキコト但シ鹽ノ品質ニ依リ容積多量ナルモノハ必

要ニ應シ吠口ノ中央ヲ適宜縫合スヘキコト

(二) 掛繩ノ縱ハ吠口ノ折返シタル箇所、横ハ耳縫ニ近キ箇所ニテ揃ヘ結フコト(別紙圖面參照)

第五章 收納

(三) 横繩ノ掛ケ方ハ別紙圖面ノ如ク中央ノ掛繩ヲ除クノ外兩端共必ス不動掛(千鳥掛又ハ樽掛トモ云フ)タルヘキコト

ニ 臥用繩ノ種類ハ左ノ區分ニ依ルヘキコト
(一) 臥織地ノ經繩ハ片苧(カタソ)一本縫リ(ヨリ)

(二) 兩耳縫合用繩ハ片苧二本縫リ

三 菰俵
(三) 掛繩ハ八十斤入ニアリテハ片苧五本縫リ、四十斤入ニ在リテハ片苧四本縫リトシ總テ摺繩ノコト

イ 菰俵ノ寸法及重量等ハ左ノ標準ニ依ルヘキコト
(一) 四十斤入

全幅 四尺一寸以上

節間(フマ) 八寸二分以上(端ノ節(フ)ヨリ端ノ節迄ノ寸法)

突出 五寸以上

編方 四節又ハ五節二本乃至四本編ミ

重量 百六十匁以上(一斤)(掛繩ヲ除ク)

(二) 二十斤入

全幅 三尺三寸以上

節間 七寸以上

突出 四寸以上

編方 四節二本乃至四本編ミ

重量 百二十匁以上(七分五厘)(掛繩ヲ除ク)

ロ 菰俵ノ仕舞方(結束方法)ハ左ノ方法ニ依リ堅牢ヲ期スルコト

(一) 口繩ハ上下共之ヲ結ヒ付クルコト

(二) 掛繩ハ左ノ區分ニ依ルヘキコト

(イ) 四十斤入 横繩二筋ニテ三箇所以上

縦繩一筋ニテ十文字又ハ五又掛

(ろ) 二十斤入

横繩二筋ニテ三箇所以上

縦繩一筋ニテ十文字又ハ三又掛以上

ハ 菰俵繩ハ左ノ種類ニ依ルヘキコト

(一) 四十斤入

横繩 片苧二本縫

縦繩 片苧四本縫

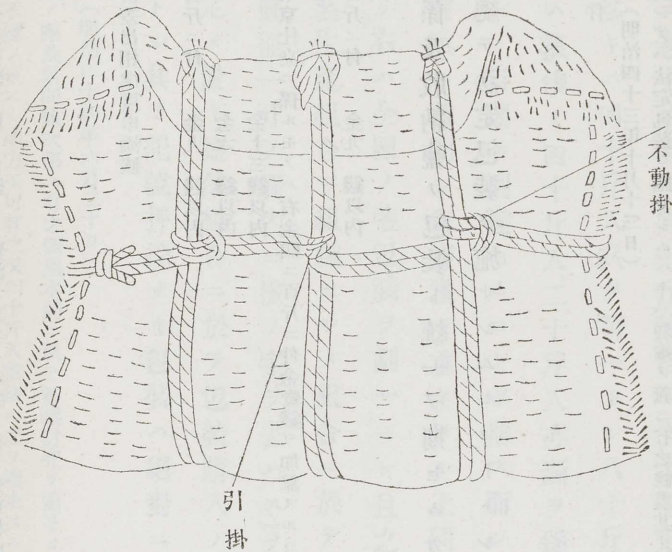
口繩 片苧二本縫

(二) 二十斤入

横繩、縦繩、口繩共片苧一本縫リ但シ縦繩ハ片苧二本縫リトナスモ妨ケス

追テ右ノ各項ニ據リ其ノ所ニ於テ細目ヲ定メ申報可相成ハ勿論包裝ノ改善ニ關シ施設セラレタル事項其ノ實行シ得ヘキ時期及新舊包裝ニ關スル相違ノ點ニ付詳細申報相成度尙製鹽業者等ノ所有スル舊包裝ノ數量ヲ調査シ其ノ數量及其ノ使用ヲ認ムヘキ時期ニ付御意見承知致度

別紙圖面



臺灣鹽、關東州鹽ニ在リテハ散鹽ノ儘移輸入スルヲ普通トスルモ買受人ヨリ引取、運搬上ノ便利ノ爲包裝ノ上買受方申出テタル場合ニ於テハ其ノ取扱人ヲシテ「又ハ「アンペラ」ノ百斤入ニ一定シ包裝ヲ施シタル上之ヲ賣渡サシムルコトトシ明治四十三年六月其ノ包裝費ノ範圍ヲ限定シタリ

專賣局販賣部長通牒丁第二一五六號 (明治四十三年六月二十一日)

鹽田整理ノ結果トシテ臺、關鹽ハ將來大ニ其需要ヲ獎勵スルノ要有之候處臺、關鹽ノ大部分ハ散鹽ノ儘移輸入スルヲ以テ時トシテ買受人ハ之カ爲引取、運

搬上等ニ不便ナリトシ爲ニ之カ實行ヲ阻害サルル向モ有之哉ニ聞及候ニ付テハ今般右ニ關シ別紙寫ノ通各輪移入取扱人へ及通牒候處何レモ異議ナク承諾致候條御了知相成タシ 右依命

丁第二一五六號

東洋鹽業株式會社宛
大日本鹽業株式會社宛
東洋製鹽株式會社宛
(各通)

貴社ノ移入(輸入)取扱ニ係ル臺灣鹽(關東州鹽)ニシテ散鹽ノ儘受渡ヲ爲シタルモノヲ包裝ノ上買受度旨申出タル者アルトキハ自今需要者ノ請求ニ應シ左記包裝費ノ範圍内ニ於テ各頭書ノ包裝種類ニ限り包裝ノ上賣渡ヲ爲スヘキ義ト御了知可相成 右及通牒候也

明治四十三年六月二十一日

專賣局

追テ本件異議ナキニ於テハ至急請書差出相成度申添候

記

一百斤叭造 金九 錢以內

一百斤「アンペラ」造 金六 錢以內

一五十斤叭造 金十三 錢以內

但シ百斤「アンペラ」造ニシテ東京仕立ニ係ルモノハ右金額ニ百斤ニ付金壹錢ヲ加算スルコトヲ得

以上臺灣鹽ノ分

一百斤叭造 金九 錢以內

以上關東州鹽ノ分

再製鹽ニ付テモ販賣ノ關係及收納鹽ノ包裝ト統一ヲ期セムカ爲メ舊來ノ慣習ニ由リ特殊ノ包裝ヲ施スモノヲ除クノ外ハ總テ法定包裝ヲ施サシムルコトトシ明治四十三年十月一般ニ通牒シタ

再製鹽ノ包裝一定ニ關スル件

專賣局 收納部 部長通牒甲第二四三七號 (明治四十三年十月十三日)

再製鹽ニシテ政府ヘ納付スルモノニ對シテハ法定包裝ヲ施サシムヘキハ勿論ノ義ニ有之候處其ノ政府ヘ納付ヲ要セサル再製鹽ニ付テモ之ニ包裝ヲ施シ販賣セムトスルモノニ對シテハ爾今其ノ製造者又ハ賣捌人ヲシテ現行法定包裝種類ニ限り包裝ヲ施サシムルコトニ取扱相成度右ハ之ヲ強行スヘキ現行法規

上ノ根據ナキカ如シト雖販賣ノ關係及收納鹽ノ包裝ト統一ヲ期センカ爲全國同一律ニ法定包裝ヲ厲行致度趣旨ニ有之候條爲ト當業者ニ說示ノ上異議ナキ旨ノ請書ヲ徵シ置カレ度尤モ再製鹽ノ品質又ハ販賣ノ關係ヨリ從來壘詰、曲物入、硫酸紙包又ハ「ブツク」袋入ト爲シタル慣習アリタルモノニ對シテハ特ニ

之ヲ認容シ差支無之尙又ハ菰包裝ヲ施シタル再製鹽ノ販賣制限價格算定上其ノ包裝費ハ法定ノ包裝補償費額ノ範圍内ニ據ルヘキ義ト了知有之度 右依命

收納鹽ノ包裝ハ八十斤入及十斤入菰俵ヲ廢止シタル結果現行ノ鹽法定包裝ハ八十斤入、四十斤入、四十斤入菰俵、二十斤入菰俵ノ四種ト爲リ、以及菰俵ノ併用制度トナレルモ、四十斤入鹽包裝トシテ、菰俵ニ比シ、收納貯藏、回送上適當ナルヲ以テ、政府ハ四十斤包裝ヲ理想トシ、菰俵ハ單ニ慣習上消費者ノ利便ノ爲存置セラレアルニ過キス。現ニ四十斤菰俵ハ告示中形式上存在スルモ、大正二年度以降使用ノ實蹟ナク、使用ノ最モ多キハ四十斤入、二十斤入、十斤入第一トシ、八十斤入、二十斤入菰俵之ニ亞クノ狀況ナリ。從テ近キ將來ニ於テハ、菰俵ノ四十斤入、二十斤入亦漸ヲ逐テ廢止セララルヘク、鹽包裝ハ終ニ一種又ハ二種ニ統一セララルノ時期ニ到達セムコトヲ期ス。而シテ鹽包裝ノ改善統一ニ關シテハ、明治四十四年ノ專賣支局長會議ニ諮問シ、尙審議ヲ重ネタル上、同年六月鹽包裝ノ製作改良標準ヲ示シ、翌年一月ヨリ實行シタリ。右ハ全國ノ鹽包裝ヲ劃一ニシ、且之ヲ改善スルノ目的ヲ以テ、其ノ實行方法トシテ、包裝產地ニ包裝生產組合ヲ組織セシメ、組合ニ於テ其ノ製作ニ係ル包裝ノ検査ヲ爲シ、合格品ニハ検査濟ノ記號直徑一寸ノ圓内ニ檢ノ字ヲ表ハス、ヲ青色肉ニテ押捺セシム。若生產組合ナキトキハ豫メ見本品ヲ定メ置キ、鹽業組合ニ於テ包裝購入ノ際其ノ見本品ニ照查シテ検査濟ノ記號ヲ押捺セシムルコトトシ、其ノ記號押捺ナキ包裝ハ絕對ニ之ヲ排斥シタリ。

專賣局 販賣部 部長通牒甲第一六四四號 (明治四十四年六月三十日)

鹽包裝ノ改善統一ニ關シテハ、過般會議ノ際及諮問候次第ニ有之候處本局ニ於テ審議討究ヲ重ネタル結果、二十斤入菰俵ハ多年使用ノ慣習アルカ故ニ今遽ニ之ヲ廢止スルトキハ爲ニ消費者ニ於テ不便ヲ感スル地方モ可有之、又四十斤入菰俵ハ之ヲ廢止スルモ販賣上別段ノ支障ナキカ如シト雖、其包裝鹽ハ現今尙全國收納鹽ノ一割二分ヲ占メ、約一億斤ノ需用アルノミナラス、之カ廢止ノ結果、四十斤包裝ニ變換ノ爲生スル包裝補償金增加額ノ大部分ハ結局消費者ノ負擔ヲ重カラシムルコトトナルヘク、斯クテハ製鹽地整理ヨリ生スル利益ノ幾分ヲ減却スルノミナラス、百方鹽價低減ノ方法ヲ講スルノ必要アル今日ニ於テ却テ鹽價ヲ高カラシムル如キ施設ヲ爲スハ矛盾ノ嫌ナキニアラスト被存候條、此際告示ニ改正ヲ加ヘス形式上暫ク菰俵ヲ存置スルコトニ局議決定致シ、候間御了知相成度尤モ包裝制度ノ根本主義トシテハ、從來通隊本位ヲ執リ一定變ルコトナク、近キ將來ニ於テ早晚、四十斤包裝ニ統一スルヲ理想ト致居候得ヘハ、支局ニ於テモ漸次其方針ヲ以テ進ミ、一般ニ菰俵廢止ヲ實行シ得ラルル曉ニ及テ直ニ告示ヲ改正スルコトニ致度ト存候ニ付、收納之際シテハ、努メテ菰俵ノ漸減ヲ圖ルト同時ニ販賣ノ方面ニ於テハ、需用者ヲシテ、四十斤包裝鹽ノ使用ニ馴レシメ、漸次廢止ノ機運ニ到達セシムルコトニ精々御盡力相成度、殊ニ四十斤入菰俵ニ付テハ、近キ將來ニ於テ廢止致度見込ニ有之候條、右御舍ノ上四十斤入菰俵ニ在リテハ、少クトモ來年度ニ於テ現今ノ半數即チ全國總收納鹽ノ六分以内ニ減少スルコトヲ努ム

へキハ勿論告示ニ依ル形式上ノ四十斤菰俵ハ漸次實質ニ於テ殆ト廢止ト同様ノ結果ニ立至ル様施爲セラレ度又鹽包裝ノ製作改良標準ニ付テハ過般會議ニ於ケル決議事項ノ通地方ニ依リテハ直ニ強行難致事情モ可有之ニ付其ノ標準ニ付テハ此ノ際告示ヲ改正セス差向左記事項ノ通明治四十五年一月ヨリ實行スルコトトシ現行補償金額ノ範圍内ニ於テ圓滿ニ之ヲ實行シ漸次統一ノ方針ヲ執リ約一箇年後ニ於テ告示ヲ改正スルコトト致度ニ付其機ニ及テ支障ヲ生セサル様御舍ノ上其ノ實行ヲ期セラレ度尤モ四十斤入菰俵ニ在リテハ前記ノ如ク近キ將來ニ於テ全廢セラルヘキ運命ヲ有スルモノナルヲ以テ此ノ際其ノ製作上ノ標準ニ改良ヲ施サルル義ニ付明治四十二年二月五日甲第四二〇號ニ依リ御取扱相成度 右依命

左記事項

一 包裝材料

包裝材料タル稻藁ハ總テ充分乾燥シタルモノヲ選擇セシメ腐蝕シタルモノ其ノ他脆弱ナル藁ヲ使用セシメサルコト

二 吠ノ寸法重量等ハ左ノ標準ニ據ルヘキコト

八十斤入吠

縱 内側 二尺七寸
外側 二尺九寸

横 二尺五寸五分

面積 六百八十八平方寸五

但シ「カナワ」式製鹽ハ其ノ容量多キ爲右ノ標準ニテハ或ハ不便ナル場合アルヘキヲ以テ已ムヲ得サル場合ニ於テハ之ニ據ラサルコトヲ得ルモ大體

ハ右ニ標準スヘキコト

重量 四百匁以上(掛繩ヲ除ク)

右ハ其ノ最高限度ヲ示ササルモ徒ニ重量ノ多キハ不可ナルヲ以テ實行上ノ手加減ニ依リ四百五十匁ヲ超越セシメサルコト但シ「カナワ」式製鹽ニ在

リテハ掛繩共四斤六分ヲ超過セサルコト

經繩 十八目(兩耳共)

現在十六目ノ「オサ」ヲ用井居ル地方ニ於テ新規ニ「オサ」ヲ製作スル場合ニハ必ス十八目ノモノヲ以テスルコトニ包裝製作者ニ注意ヲ與ヘ漸次十八

目ニ統一スルコト

織 藁 織地二寸毎二本末打達

織地兩耳 織藁三本越

耳縫 方 織地一寸毎二拜ミ縫

吠口 繩 六寸

吠底部 襷 二寸

吠用繩種類 織地經繩 片苧一本縫リ

兩耳縫合用繩 片苧二本縫リ

掛 繩 片苧五寸縫リ 總テ摺繩トス

四十斤入吠

縱 内側 二尺一寸
外側 二尺三寸
横 二尺二寸
面積 四百六十二平方寸

「カナワ」式製鹽ニ在リテハ八十斤入吠ト同一ノ趣旨ニ依ルコト
重量 二百六十匁以上(掛繩ヲ除ク)

八十斤入吠ト同一趣旨ニ依リ二百八十匁ヲ超過セシメサルコト但シ「カナワ」式製鹽ニ在リテハ掛繩共二斤三分ヲ超過セサルコト
經繩 十六目(兩耳共)

現在十四目ノ「オサ」ヲ用非居ル地方ニ於テ新規ニ「オサ」ヲ製作スル場合ニハ必ス十六目ノモノヲ以テスルコトニ包裝製作者ニ注意ヲ與ヘ漸次十六目ニ統一スルコト

織 藁 織地二寸毎ニ本末打達
織地兩耳 織藁三本越

耳縫 方 織地一寸毎ニ拜ミ縫
吠口繩 五寸

吠底部壁 一寸
吠用繩種類 織地經繩 片苧一本縫リ
兩耳縫合用繩 片苧二本縫リ

掛繩 片苧四本縫リ 總テ摺繩トス

三 菰袋ノ寸法及重量等ハ左ノ標準ニ據ルヘキコト
二十斤入菰袋
全幅 三尺五寸以上
三尺八寸以内
節間 七寸
突出四寸以上
突出七寸以内

編ミ方 四節二本乃至四本編ミ

編苧ニ麻ノ荒苧ヲ用非タルモノハ堅牢ナルニ依リ其ノ使用ヲ包裝産地ニ勸誘シ現行包裝補償金ノ範圍ニ於テ製作シ得ル場合ハ成ルヘク麻ノ荒苧ヲ以テ製作ヲ爲サシムルコト

重量 百三十匁以上(掛繩ヲ除ク)
吠同様實行上ノ手加減ニ依リ百六十匁ヲ超過セシメサルコト

菰袋用繩種類 横繩 片苧一本縫リ
縦繩 片苧一本縫リ

口繩 片苧一本縫リ

四 鹽包裝ノ結束ハ左ノ方法ニ據ルヘキコト

第五章 收納

一 叭

八十斤入 縱掛繩 二本ニテ三箇所

横掛繩 二本ニテ二箇所

四十斤入 縱掛繩 二本ニテ三箇所

横掛繩 二本ニテ一箇所

叭口ハ兩耳ヲ折返シ其ノ兩端ヲ結ヒ合セ上端ヲ捲キ込ムヘキコト從テ立耳ヲ全廢スルコト

掛繩ノ縱ハ叭口折返シノ箇所、横ハ耳縫ニ近キ箇所ニ於テ揃ヘ結フコト

掛繩ノ横ハ中央ノ掛繩ヲ引掛トシ兩端ヲ不動掛ト爲スコト

二 菰俵

二十斤入 縱掛繩 一本ニテ三又掛

横掛繩 二本ニテ三箇所

口繩ハ上下トモ之ヲ結ヒ付クルコト

五 實行方法

(一) 實行方法トシテハ各支局長ハ地方官廳ト協議シ包裝產地ニ郡又ハ町村ヲ範圍トシテ生産組合ヲ組織セシメ組合員ノ製作シタル包裝ハ全部組合ニ

於テ検査ヲ爲サシメ合格品ニハ検査済ノ記號(直徑一寸ノ圓内ニ檢ノ字ヲ表ハス)ヲ青色肉ヲ用井押捺セシムルコト

(二) 支局ハ包裝ノ改善統一ニ關スル事項ヲ生産組合ニ指示シテ見本品ヲ製作セシメ検査ノ上合格品ニ「見本」ノ二字ヲ烙印スルコト

(三) 各支局ニ於テハ生産組合ト鹽業組合トノ連絡ヲ圖リ豫メ包裝見本品ヲ支局(出張所、派出所ヲ含ム)生産組合鹽業組合ニ備ヘ付ケ又鹽主產地各支

局間相互ニ之ヲ交換シテ一定ヲ期スルト共ニ回送先鹽販賣官署及本局收納部ニ同一見本品ヲ送付スルコト

(四) 包裝購入方ハ鹽業組合ヲシテ其ノ勞ヲ執ラシメ検査済ノ押印ナキモノハ絶對ニ之ヲ排斥セシムルコト

(五) 生産組合ニ於テ包裝検査ノ際ニハ必ス見本品ニ據リ不同ナキヲ期セシメ鹽業組合ニ於テ購入ノ際亦見本品ニ照査セシムルコト

尙支局ニ於ケル検査亦見本品ニ據ルコト

(六) 支局ハ隨時吏員ヲ生産組合及包裝製作ノ現場ニ派シ實地ニ就キ指導シ又ハ組合ト協議シテ改善統一ヲ期スルコト

(七) 若支局管内ニ生産組合ナキトキハ豫メ見本品ヲ定メ置キ鹽業組合ニ於テ包裝購入ノ際其ノ見本品ニ照査シ検査ヲ爲シ検査済ノ記號ヲ押捺セシメ

支局ニ於テ嚴重ニ之ヲ監督ヲ爲スコト若管内ニ鹽業組合ナキトキハ成ルヘク之ヲ組織セシメ地方ノ事情ニ依リ組合ヲ組織スルコト能ハサルトキ

ハ前各項ノ趣旨ニ依リ適當ナル方法ヲ講スルコト

(八) 以上各項ノ方針ニ依リ速ニ相當施設ヲ爲シ其ノ事項ヲ本局ニ申報スルコト

頃者綬目無叭ノ製作販賣ヲ企圖スル者アルモ綬目無叭ハ在來叭ト比較スルニ各利害得失アリ未タ以テ在來ノ叭ニ優レリト認メ難キモ尙一層改良セラ

ルニ於テハ鹽ノ包裝トシテ適當ナルモノト認メラルル時期可有之ニ付若其ノ曉ニ於テ使用セントスルトキハ豫メ稟申可有之

臺關鹽ノ包裝費ハ叭造九錢アンペラ「造六錢ヲ超ヘサルコトニ定メシモ其ノ後包裝費ノ昂騰ヲ來

シタルニ依リ一錢ヲ引上ケ叭ハ一箇十錢以内ニアアンペラ「ハ一箇七錢以内ニ改定シタリ

專賣局販賣部長通牒丁第七三四號（明治四十五年三月十九日）

臺關鹽ノ包裝費認定方ニ付テハ四十三年六月二十一日丁第二一五六號ヲ以テ及通牒置候處今後百斤入一箇當金十錢以内、百斤入アンペラ一箇當金七錢以内（何レノ地方ニテモ）ト決定致候間右ニ御了知相成度シ 右依命

收納鹽ノ包裝補償金ハ菰俵ノ計算ヲ以テ從來鹽賠償價格中ニ包含セシメアル外八十斤入、四十斤入、及び二十斤入菰俵ニ在リテハ生産費用ヲ要スルコト多キヲ以テ之ニ對シテハ別ニ増加補償金ヲ定メアリシモ明治四十五年六月鹽賠償價格改正ニ際シ四十斤入、八十斤入、本位ニテ鹽賠償價格ヲ定ムルコトニ改メ八十斤入、二十斤入菰俵ヲ以テ納付スル鹽ニ付テハ各低減額ヲ定メタル結果同年六月包裝告示中包裝補償金ニ關スル第四條及第五條ハ之ヲ削除シタリ

大藏省告示第九十五號（明治四十五年六月二十九日）

明治三十八年十二月大藏省告示第五百八十二號中第四條及第五條ヲ削除シ明治四十五年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

記號

專賣施行前鹽ノ取引ニハ銘柄ヲ用ヒタルモ鹽專賣法施行後ハ鹽ノ品質等級ニ依リ價格ヲ異ニスルコトトナリタルヲ以テ鹽ノ取引ハ自ラ其ノ品質ニ依ラムトスルニ至レルハ自然ノ結果ナリ是ニ於テカ收納鹽ニハ鑑定シタル等級ヲ標記スルヲ便宜ナリトスルニ至リシヲ以テ便宜ニ應シ徽號ヲ附著セシムルコトトシ明治三十八年四月鹽務局長ニ通牒シタリ

大藏省主稅局長通牒第二五五五號（明治三十八年四月二十一日）

鹽ノ取引ニハ其ノ包裝面ニ政府ニ於テ鹽ノ品質ニ應シ記號ヲ付セムコトヲ希望候モノ有之實際取引上便宜可有之存候ニ付貴管内產鹽ニシテ取引上記號ヲ付スルヲ便ナリト認ムル場合ニ在リテハ收納ノ際ニ於ケル品質ニ應シ左記樣式ノ徽號ヲ付シ候様致度此段及通牒候也
追テ記號付ケ方ニ就テハ稅關等ニ於テ實行候モノヲ參考シ別紙添付致置候間御參考相成度候

五

一 圖ノ直徑三寸以内ノコト
一 品質ニ應シ一、二、三、四、五ノ各字ヲ付スルコト（但毛判ノコト）

第五章 收納

其ノ後同年九月指定引渡地以外ニ在リテハ必ス等級記號ヲ附著スルコトトシ其ノ記號印ハ直徑約三寸ノ毛判、木判又ハ烙印ヲ用ヒ黑色印肉ヲ以テ包裝ノ側面上部ニ押捺スルコトニ一定シタリ

大藏省主稅局長通牒第三九七二號 (明治三十八年九月二十五日)

鹽包裝ニ等級記號附著方ニ付テハ六月臨第二五五號ヲ以テ取引便宜ト認メタル場合ニ限り之ヲ附スヘキ旨及通牒置候處自今指定引渡地外ハ左記ニ依リ記號ヲ附スルコトニ御取扱相成度尤モ記號附著ヲ便ト認メタル指定引渡地ニ於テハ右同様附著方御取扱相成度此段及通牒候也

追テ記號ヲ附スルコト能ハサル事情アル地方ニ於テハ特ニ伺出相成度申添置候也
一 等級記號ハ徑約三寸トシ左ノ形式ニ依ルヘシ

- ①
- ②
- ③
- ④
- ⑤
- 外

- 二 記號押捺ニハ毛判又ハ木判ヲ用ヒ麥稈又ハ葦等ヲ材料トセル包裝ニシテ前者ヲ用ヒ難キモノニ在リテハ適宜金屬製烙印ヲ使用スルモ妨ケ無シ
- 三 記號押捺用印肉ハ黑色ニシテ容易ニ剝落シ難キモノヲ使用スヘシ
- 四 記號ハ包裝ノ側面上部ニ押捺スヘシ
- 五 記號ハ鹽收納ノ際之ヲ押捺スヘシ但シ收納ノ際押捺シ難キ場合ニ在リテハ引渡ノ際押捺スルモ妨ケ無シ

然レトモ 收納鹽ノ大部分ヲ爲セル 五等鹽ニ悉ク記號ヲ附著スルハ事實上困難ノ事情アリ且專賣鹽ニ等級記號ヲ附著スルノ件ハ一般ニ公示スルノ必要ヲ認メ明治三十八年十一月訓令ヲ以テ收納鹽等級記號附著方ヲ定メタリ尤モ指定引渡鹽及五等鹽ハ記號附著ノ限ニ在ラサルモ之ヲ便ナリトスル場合ニ於テハ記號ヲ附著スルハ差支ナキモノトシタリ

大藏省訓令第七十一號 (明治三十八年十一月十八日)

△鹽 務 局

收納鹽等級記號附著方左ノ通相定ム

- 第一條 收納シタル包裝鹽ハ其ノ品質ノ等級ニ應シ記號ヲ附スヘシ但シ鹽專賣法第十四條第二項ニ依リ收納スル鹽及五等鹽ハ此ノ限ニ在ラス
- 第二條 記號ハ鹽收納ノ際之ヲ附スヘシ但シ收納ノ際附スルコト能ハサル場合ニ在リテハ賣渡ノ際之ヲ附スルモ妨ケナシ

第三條 記號ハ鹽包裝ノ外部ニ之ヲ附スヘシ

(記號雛形)

一等 二等 三等 四等

①

②

③

④

以上各種共直徑三寸

以上ノ如ク等級記號附著方ヲ定メタリシモ明治三十八年十二月左記ノ場合ニ於テハ特ニ等級記號ノ附著ヲ省略シ差支ナキコトトシタリ

一 拂受人自ラ希望スル場合ノ外特別定價拂下ケノモノ

二 地方小賣商人ニ賣渡スモノ

三 賣渡現場若ハ買受人自己ノ倉庫ニ於テ直ニ解裝スルコトノ明カナルモノ

四 自家用ノ爲買取リ引取ルモノ

五 變性賣渡ヲ爲スモノ

右ハ特殊ノ鹽ニ對スル例外扱ニシテ其ノ他ハ如何ナル收納包裝鹽ニモ全部等級記號ヲ附著スルモノトス

鹽包裝ニ附著セル等級記號ヲ塗抹シ之ヲ鹽包裝ニ再使用スルトキハ包裝ノ體裁ヲ損スルノミナラス需要者ヲシテ鹽ノ品質ニ疑惑ヲ懷カシムル虞アルヲ以テ明治三十九年二月取締上一般再用ヲ許ササルコトトセリ尙五等以下ノ鹽ニ在リテハ其ノ包裝ハ記號ヲ附セサル爲自然再三其ノ包裝ノ使用ヲ試ミ之ニ對スル補償金ヲ利セムトスル弊害ヲ醸スノ虞アルヲ以テ此ノ如キ奸策ヲ施ス餘地ナカラシムル爲同年三月等級記號ヲ附セサル鹽包裝ニハ取締上目標ヲ附スルコトトセリ

大藏省主稅局長通牒第九三八號 (明治三十九年三月九日)

二月十五日付臨第五四三號ヲ以テ鹽ノ納付ニ仄ノ再用ヲ許ササルコト及御通牒置候處五等鹽以下ニ在リテハ仄ニ記號ヲ付セサル爲自然再三使用ヲ試ミ之ニ對スル補償金ヲ利セムトスル弊害ヲ釀ス餘地有之注意ヲ要スヘクト存候間一旦收納シタルモノニハ便宜目標ヲ付シ置好策ノ餘地無之様取扱上御配慮置相成度爲念及通牒候也

收納鹽中實際上最モ多數ノ五等鹽ニ記號ヲ附スルハ困難ノ事情アルヲ以テ四等以上ノ鹽ニ對シテノミ附著シ來リシモ苟モ專賣鹽ノ包裝ニ等級記號ヲ附スル以上ハ總テノ收納鹽ニ對シ記號ヲ附著スヘキヲ當然トスルノミナラス漸次記號押捺方ニ慣熟シ差支ナキニ至リタルヲ以テ明治三十九年五月以來五等鹽ニモ記號ヲ附著スルコトトセリ

大藏省訓令第二十一號 (明治三十九年五月十九日)

明治三十八年^{月十一}大藏省訓令第七十一號收納鹽等級記號附著方中左ノ通改正ス

第一條中「及五等鹽ヲ削ル

記號雛形ニ左ノ記號ヲ追加ス

五等

(五)

鹽包裝ニ押捺スヘキ等級記號印ハ總テ直徑三寸ノモノヲ使用セシモ鹽包裝種類改正ノ結果二十斤ノ菰俵ハ其ノ形狀小ナルカ爲既定ノ直徑三寸ノ記號ヲ附著スルトキハ鮮明ヲ缺キ却テ等級記號附著ノ本旨ニ適セサルカ如キ事情アルヲ以テ右小形包裝ニアリテハ便宜直徑二寸ノ等級記號ヲ附著シ差支ナキコトトシタリ

大藏省主稅局長通牒第三八〇九號 (明治三十九年十月十五日)

本年九月告示第八六三號ヲ以テ鹽ノ包裝種類改正相成候處右包裝中二十斤、十斤ノ二種ハ形狀小ナルカ爲既定ノ等級記號直徑三寸ノモノヲ押捺スルハ頗ル不便ニシテ却テ等級記號附著ノ本旨ニ適セサルカ如キ事情アル場合ニハ右小形包裝ニ便宜直徑二寸ノ等級記號ヲ附著スルモ差支無之候依命此段及御通牒候也

尙四十斤入菰俵ニ付テモ同一ノ事情アルヲ以テ明治四十年五月四十斤以下ノ菰俵包裝ニ限り直徑二寸ノ等級記號ヲ附著シ得ルコトトシタリ

大藏省訓令第二十三號 (明治四十年五月九日)

明治三十八年十一月大藏省訓令第七十一號收納鹽等級記號附著方中左ノ通相改ム

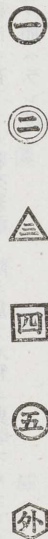
(記號雛形中以上各種共直徑三寸ノ下ニ但シ四十斤以下ノ菰俵包裝ニ附著スヘキモノニ限り之ヲ直徑二寸ト爲スコトヲ得ヲ加フ

等級記號附著方ハ大藏省訓令ヲ以テ規定セラレタルモ明治四十一年七月之ヲ專賣局長官達ニ改メ鹽收納賣渡事務取扱手續制定ノ際同手續第十七條ニ於テ左ノ如ク鹽包裝ニ附著スヘキ等級記號ヲ改定シ等級區分ハ文字ノ外形狀ニ於テモ之ヲ別チ一見判然ナラシムルコトトシタリ

專賣局長官達丁第三九〇六號(再錄) (明治四十一年七月十八日)

鹽收納賣渡事務取扱手續抄錄

第十七條 包裝鹽ハ其ノ品質ノ等級ニ應シ包裝面ニ左ノ記號ヲ附スヘシ



前項記號ハ各種共ニ直徑三寸トス但シ四十斤以下ノ菰俵包裝ニ限り直徑二寸ト爲スコトヲ得

專賣局收納部長通牒甲第二九七四號 (明治四十一年七月廿四日)

鹽收納賣渡事務取扱手續第十七條包裝鹽ニ附著スヘキ等級記號判中三等、四等及等外ノ寸法ハ直徑三寸若ハ二寸ノ圓内ニ作リタル三角形、四角形又ハ六角形ヲ使用スヘキモノト御承知相成度

大藏省訓令第三十八號 (明治四十一年七月十八日)

明治三十八年五月大藏省訓令第四十三號明治三十八年十一月大藏省訓令第七十一號及明治三十九

年五月大藏省訓令第十九號ハ明治四十一年七月三十一日限り之ヲ廢止ス

鹽ノ包裝ニ押捺スヘキ等級記號印及鹽收納ノ際檢定俵ニ押捺スヘキ檢印ノ製作材料ニハ木判又ハ毛判ヲ使用シ各局ノ取扱區々ニ涉リ居リシカ木判ハ鮮明、保存期間、經費上ノ關係ニ於テ毛判ニ優レルアルヲ以テ明治四十五年二月將來新調ノ際ニ於テハ木判ニ更改シ一般ニ木判ヲ使用セシムルコトトシタリ

專賣局收納部長依命通牒甲第三六一號（明治四十五年二月二十一日）

鹽ノ包裝ニ押捺スヘキ等級記號印及鹽收納ノ際檢定俵ニ押捺スヘキ檢印ノ製作材料ニ就テハ木判又ハ毛判ヲ使用セル等各局區々ニ涉リ居ル趣ニ候處毛判ハ迅速ニ押捺シ得ラルル點ニ於テ木判ニ優レルカ如キモ鮮明ノ優劣、保存期間ノ長短、經費上ノ關係等ニ就テハ毛判ニ優レルモノト被認候條向後木判ヲ使用スルコトニ御取扱可相成尤木判ハ印鮮明ナラストノ御意見ノ向モ有之候得共這ハ主トシテ之ニ用フヘキ肉汁ノ關係ニ原因スルモノト被認候ニ付現ニ毛判ヲ使用相成候向ニ在リテハ將來新調ノ際ニ於テ木判ニ更改スルコトトシ又肉汁ニ就キテモ相當改良ヲ加ヘ鮮明ニ押捺スルハ勿論尙誤捺又ハ押捺洩ナキ樣嚴重ニ監督ヲ加ヘラレ度

第三節 賠償價格

鹽製造者ノ納付シタル鹽ニ對シテハ其ノ品質ヲ鑑定シ等級相當ノ賠償金ヲ交付スルモノトス其ノ賠償價格ハ政府之ヲ定メ豫メ之ヲ公示ス而シテ鹽ノ賠償價格ハ其ノ生産費及外國鹽トノ關係又ハ鹽ノ消費價格等諸般ノ關係ヲ參酌シテ定ムヘキモ就中其ノ根本ノ基礎タルヘキハ鹽生産費ニシテ之ニ相當ノ利益ヲ加ヘタルモノナラサルヘカラス然レトモ專賣當初ニ在リテハ鹽生産費ヲ調査スルコト頗ル困難ニシテ容易ノ業ニ非ス然レトモ專賣前ノ濱相場ナルモノハ其ノ生産費ヲ償ヒテ尙相當ノ利益アル程度ニ於テ定マルヘキハ普通ニシテ採テ以テ標準トスルニ足ルヘキヲ以テ政府ハ鹽ノ賠償價格ヲ定ムルニ際シ其ノ生産費ノ外濱相場ヲモ調査シタルニ鹽ノ濱相場ト其ノ生産費トノ間ニハ略ホ一定ノ權衡ヲ保チ大體ニ於テ正當ナルコトヲ確メ得タリ是ニ於テ鹽ノ賠償價格ハ專賣二三年前ノ濱相場ニ準據シ尙戰時燃料ノ騰貴、勞働者ノ減少、公課ノ増加等ハ自然生産費増加ノ因トナルヘキカ故ニ此等ノ關係ヲモ斟酌シテ相當ノ割増ヲナシ之ヲ以テ賠償